



ふとん
し
布団が敷いて
あるけれど…
うえ
上からつるして
いるのは？



こたつにみかん
くま
おきもの
熊の置物も
なつかしいなあ

令和4年度 子どものための特集展示

昭和のくらし

2022.12.17(土) ~ 2023.2.12(日)



おうせつ
ま
応接間って
いま
今見てもオシャレね



よし！
しょう
れきはく
昭和(歴博)に
い
行こう！！



群馬県立歴史博物館

Gunma Prefectural Museum of History

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1 Tel:027-346-5522 Fax:027-346-5534
【開館時間】9:30~17:00(入館は16:30まで)
【休館日】毎週月曜日(ただし、1月9日(祝・月)は開館、翌10日(火)は休館)
年末年始(12月29日~1月3日)
【観覧料】一般500円(400円)・大高生250円(200円)・中学生以下無料
※()内は20名以上の団体割引料金※障がい者手帳等持参者とその介護者1名は無料



お願い 最新の情報は、公式ホームページでご確認ください。

昭和の暮らし

令和の便利な世の中になり、昭和ははるか昔のここのように感じていませんか？その昭和のくらしで使われていた生活道具を展示しています。あわせて当時の生活の場も一部再現しています。人々の生活がどのように変わってきたのかを見ることで、懐かしかったり驚きがあったりするかもしれません。そんな昭和のくらしを感じに来ませんか。

【主な展示内容】

昭和のころに使っていた生活道具

蚊帳の間・昭和30年代の茶の間・昭和50年代の応接間の再現



これは何をする道具でしょう？

歴博に来て、さがしてみよう！



中にお米と水を入れ、かまどにかけて温めると、とてもおいしいご飯が炊けました。



受話器を取り、数字の穴に指を入れ、番号を一つ一つ回してかけました。



暖かさが続く豆炭を入れて使いました。布でおおって、布団に入れて暖まりました。

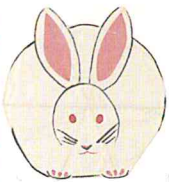


左右のスピーカーから音を出し、音楽をきく機械です。レコードをセットして回すと、音が再生されました。

同時開催

新春特別収蔵品展

「日本凧めぐり」



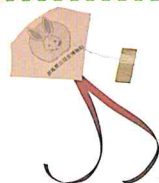
うさぎ凧(大阪府)

全国各地の凧について、由来・背景・凧にまつわる風習など紹介します。



バラモン凧(長崎県)

昔の遊び ワークショップ



ミニ凧作り



ぶんぶんゴマ作り

【期日】令和4年12/17～令和5年2/12の土・日・祝日と12/27・28・1/4・5・6

【時間】①10:00～ ②10:45～ ③11:30～ ④13:00～ ⑤13:45～ ⑥14:30～

【費用】無料(当日観覧券が必要です)

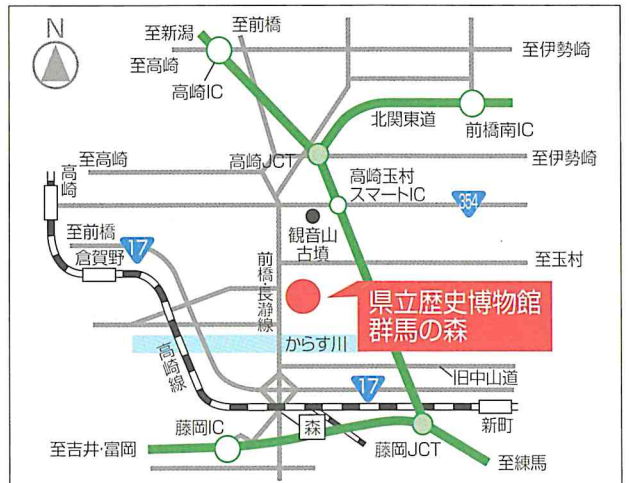
【申込】館内で当日受付(各回先着20名) ※小学生以下は保護者同伴

自動車の場合

関越道：高崎玉村スマートインターから …… 約8分
関越道：高崎インターから …… 約15分
上信越道：藤岡インターから …… 約10分
北関東道：前橋南インターから …… 約15分

バスの場合

高崎市循環バス「ぐるりん」
JR高崎駅東口から「岩鼻線」 …… (約25分)
「群馬の森線」 …… (約30分～40分)
JR倉賀野駅から「岩鼻線」 …… (約10分)
※いずれもバス停「群馬の森」下車



群馬県立歴史博物館

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1

TEL. 027-346-5522 URL. <https://grekisi.pref.gunma.jp>

